

姫路文学館 KOTOBAまつり

平成29年

3月11日
(土)

からくり人形実演会

からくりずい
～よみがえる「機巧図彙」～

参加無料

江戸時代の文献「機巧図彙」に掲載されたからくり人形のうち、茶運び人形、段返り人形、連理返り人形、品玉人形が登場します。そのほか、文字書き人形や弓曳き童子など、いろいろな人形の実演と解説を行います。



茶運び人形

◆日時 平成29年3月11日(土)

①13:30～、②15:00～(各回約50分間)

◆場所 姫路文学館 望景亭

◆出演 はら かつふみ 原 克文さん(からくり細工人)

◆定員 各回50名(当日先着順)

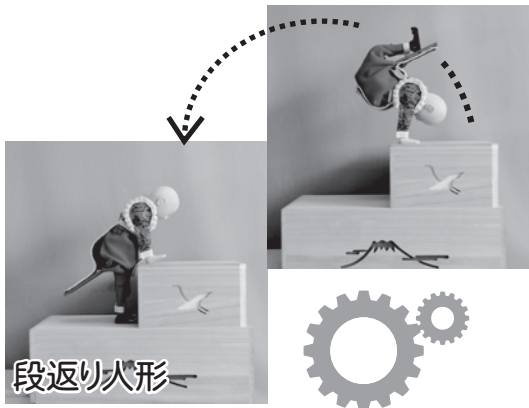


からくりずい
機巧図彙とは?



1796年に細川半蔵が著したとされる書物。

首巻・上巻・下巻からなり、和時計やからくり人形の仕組みを図解している。



段返り人形



連理返り人形



品玉人形

▶▶ ほかに、いろいろな人形が来るよ!



文字書き人形



弓曳き童子

出演者のご紹介

原 克文さん(からくり細工人)

高砂市在住。2002年頃からものづくりを始め、2006年に東野進氏(現代の名工・からくり技師)の研修会に参加。以後、東野氏の指導を受けながらからくり人形の制作を進め、各地で実演会を行う。著書に、からくり人形の作り方を解説した「江戸からくり 巻1 茶運び人形復元」「江戸からくり 巻2 段返り人形復元」「江戸からくり 巻3 連理返り人形復元」(ブイツーソリューション)がある。